

# 2019年度決算および 中期経営計画について

2020年5月29日  
日本軽金属ホールディングス株式会社

1. 2019年度決算
2. 新型コロナウイルスへの対応について
3. 中期経営計画 進捗

## 1. 2019年度決算

## 2. 新型コロナウイルスへの対応について

## 3. 中期経営計画 進捗

## 2019年度決算 — 前期比

(億円)

|                     | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 増減               |
|---------------------|--------------|--------------|------------------|
| 売上高                 | 4,659        | 5,005        | △346<br>(△6.9%)  |
| 営業利益                | 246          | 301          | △55<br>(△18.1%)  |
| 経常利益                | 235          | 311          | △76<br>(△24.5%)  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 75           | 206          | △131<br>(△63.6%) |
| ROCE                | 8.0%         | 10.8%        | △2.8p            |

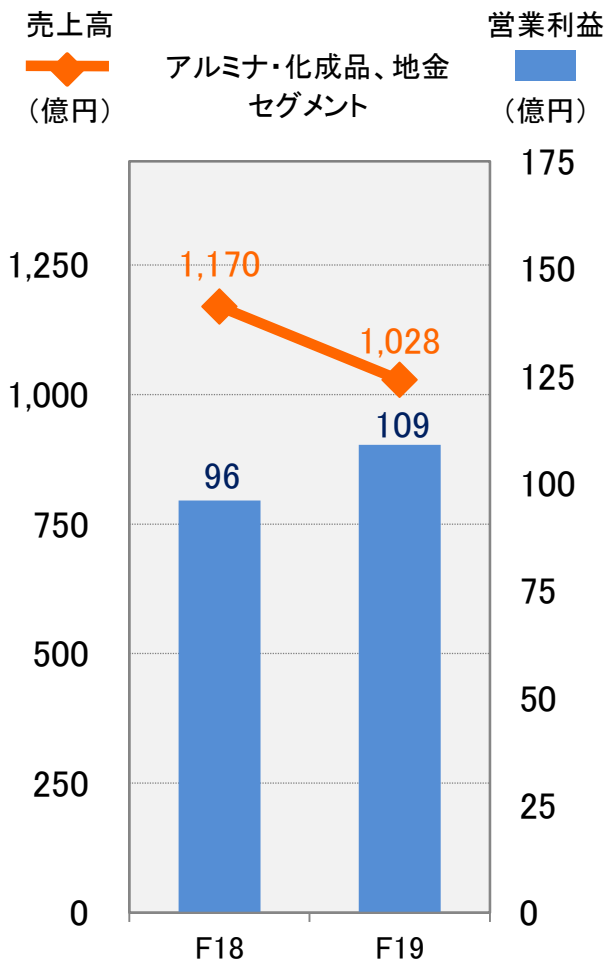
雨畑ダム堆砂対策に係る特別損失を計上

## セグメント情報 — 前期比

(億円)

|                 | 売上高          |              |                  | 営業利益         |              |                 |
|-----------------|--------------|--------------|------------------|--------------|--------------|-----------------|
|                 | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 増減               | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 増減              |
| アルミナ・化成品、<br>地金 | 1,028        | 1,170        | △142<br>(△12.1%) | 109          | 96           | +13<br>(+13.4%) |
| 板、押出製品          | 1,012        | 1,078        | △66<br>(△6.2%)   | 36           | 72           | △36<br>(△50.3%) |
| 加工製品、<br>関連事業   | 1,730        | 1,803        | △73<br>(△4.0%)   | 104          | 117          | △13<br>(△10.6%) |
| 箔、粉末製品          | 889          | 954          | △65<br>(△6.7%)   | 31           | 51           | △20<br>(△39.9%) |
| 管 理 ・ 共 通       |              |              | —                | △34          | △35          | +1              |
| 合 計             | 4,659        | 5,005        | △346<br>(△6.9%)  | 246          | 301          | △55<br>(△18.1%) |

# アルミナ・化成品、地金



## アルミナ・化成品

- 化学品関連：凝集剤、有機塩化物 堅調
- 水酸化アルミニウム：耐火物、半導体関連 減販
- 高付加価値品販売堅調、品種構成改善、原料価格下落効果

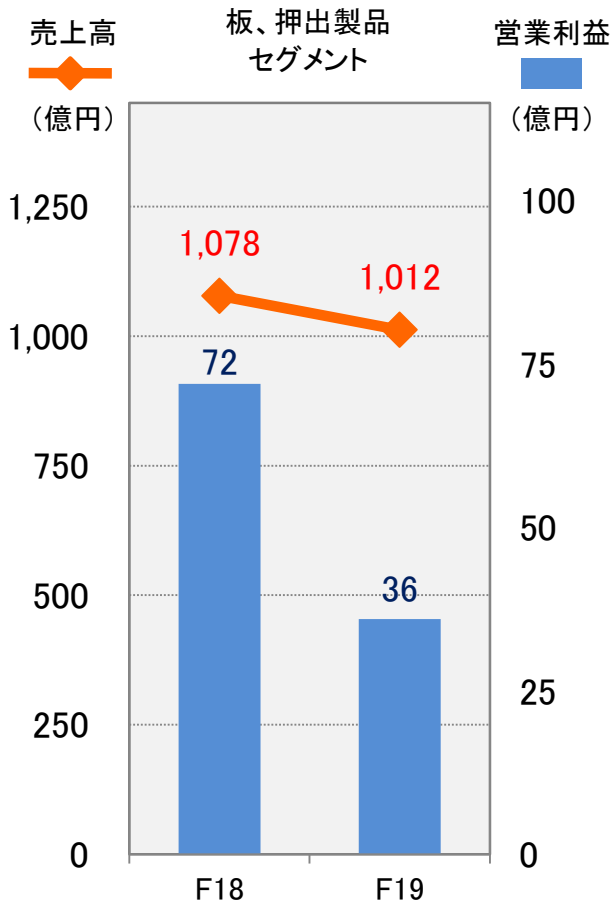
## 日軽エムシーアルミ

- 北米：自動車向け需要堅調
- 中国：自動車向け需要減少も電気電子分野の高付加価値品取り込みで減販幅抑制
- 日本・タイ：自動車向け需要減少、中国製汎用合金との競合による減販・販売価格下落

日軽エムシーアルミ販売量 (千トン)

|    | 18年度  |       | 19年度 |      |
|----|-------|-------|------|------|
|    | 実績    | 実績    | 実績   | 増減   |
| 国内 | 140.3 | 126.6 |      | △10% |
| 海外 | 147.9 | 133.4 |      | △10% |
| 合計 | 288.2 | 260.0 |      | △10% |

# 2019年度 連結決算 板、押出製品



## 板

- 半導体・液晶製造装置向け厚板の販売量減
- パソコン筐体向け、環境対応車向け部材減販
- アルミニウム地金価格下落による販売価格下落

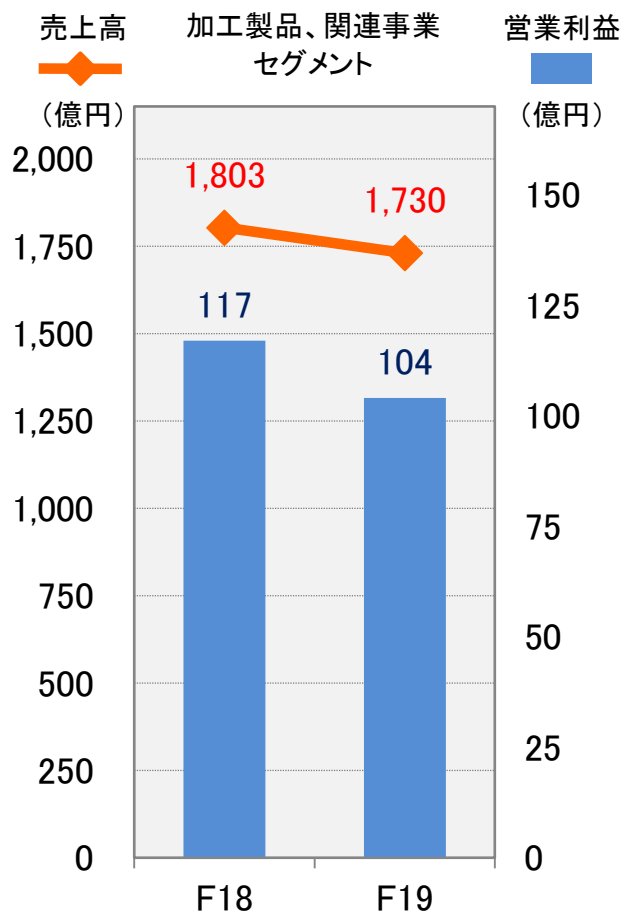
| 板事業部販売量 (千トン) |      |      |
|---------------|------|------|
| 18年度          |      | 19年度 |
| 実績            | 実績   | 増減   |
| 81.1          | 76.5 | △6%  |

## 日軽金アクト

- 半導体製造装置向け、自動車関連向け販売量減
- アルミニウム地金価格下落による販売価格下落

| 日軽金アクト販売量 (千トン) |      |      |
|-----------------|------|------|
| 18年度            |      | 19年度 |
| 実績              | 実績   | 増減   |
| 40.0            | 36.9 | △8%  |

# 加工製品、関連事業



## 日本フルハーフ

- トレーラー向け：需要 堅調に推移
- 小型トラック向け：排ガス規制強化に伴う  
駆け込み需要の反動減
- 厚木工場再構築による生産性向上と材料価格下落効果

## 日軽パネルシステム

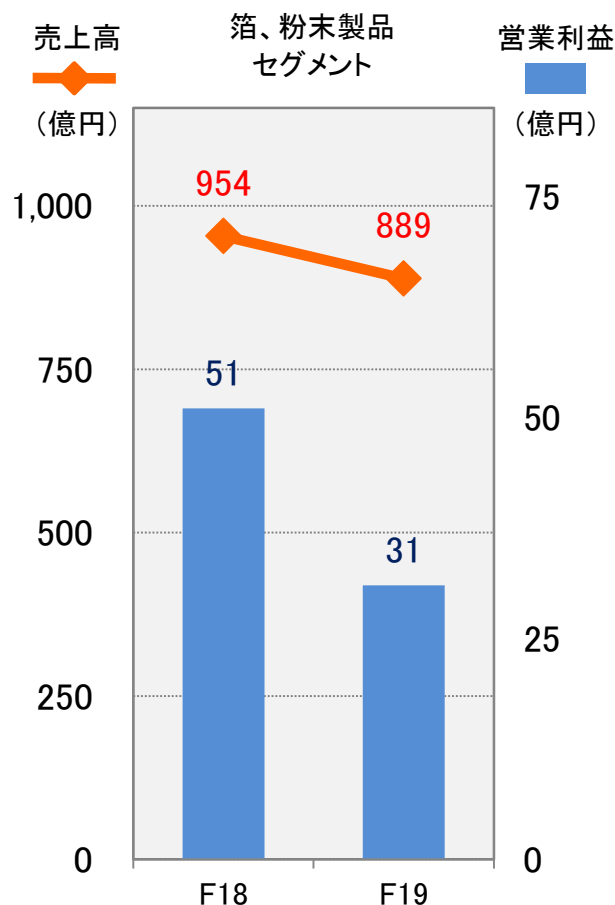
- クリーンルーム分野：電子部品工場向け、  
医療・医薬向け需要増加
- 冷蔵・冷凍分野：食品加工工場向け大型物件受注減

## 住軽日軽エンジニアリング(現 日軽エンジニアリング)

- 道路・橋梁向け：新商品の橋梁点検用が堅調
- 構造物向け：水門・浄水場覆蓋の需要増加



## 箔、粉末製品



### 東洋アルミニウム

#### <箔事業>

- 素材箔：リチウムイオン電池外装用箔、正極材用箔販売  
スマートフォン向け・PC向け減少、車載向け増加
- 加工箔：医薬包材向け増販  
食品向け撥水性・ICカードアンテナ回路向け商品 減販

#### <パウダー・ペースト事業>

- 粉末：放熱用途電子材アルミパウダー堅調
- 窒化アルミ：熱伝導フィラー向けは増加も全体では減販
- ペースト：インキ用 グラビア印刷向け高付加価値品堅調、  
自動車塗料用 販売減少

#### <ソーラー事業>

- 太陽電池用バックシート：中国における太陽光発電設備支援策  
見直し影響と価格競争激化で販売低迷
- 太陽電池用機能性インキ：競合他社参入影響と新商品の販売  
伸び悩み

## 雨畑ダム堆砂対策に係る特別損失を計上

日本軽金属(株)が保有する雨畑ダム(山梨県)における  
「雨畑地区堆積土砂抜本対策」に係る

2020年度から2021年度にかけての対策費用 110億円を計上

|      |             |   |
|------|-------------|---|
| 【経緯】 | 2019年 8月 8日 | 山梨県より行政指導                                       |
|      | 2019年 8月 9日 | 国土交通省よりダム定期検査に対し行政指導                            |
|      | 2019年 8月16日 | 台風10号の豪雨の影響により雨畑ダム周辺地域に浸水被害発生                   |
|      | 2019年 9月 3日 | 国土交通省・山梨県・早川町・日本軽金属により<br>雨畑地区土砂対策検討会設立 第一回会合開催 |
|      | 2019年 9月27日 | 台風10号の被害に対する応急対策の進捗状況を報告                        |
|      | 2019年10月14日 | 台風19号の豪雨の影響により雨畑ダム周辺地域に浸水被害発生                   |
|      | 2019年12月20日 | 雨畑地区土砂対策検討会 第二回会合開催                             |
|      | 2020年 2月 4日 | 同 第三回会合開催                                       |
|      | 2020年 3月25日 | 同 第四回会合開催                                       |
|      |             | 堆砂対策の内容について同意をいただく                              |
|      | 2020年 4月30日 | 雨畑ダム堆砂対策基本計画書を国土交通省に提出                          |

地域の安全確保を最優先とし、雨畑ダム堆砂対策基本計画書に基づき、関係する皆様のご協力もいただきながら、計画を着実に実行してまいります。

1. 2019年度決算
2. 新型コロナウイルスへの対応について
3. 中期経営計画 進捗

## 感染防止策

新型コロナウイルス対策本部 設置  
(本部長 日軽金ホールディングス社長)の下、随時更新

| 拠点   | 対策・内容   |
|------|---|
| 本支店  | 原則 在宅勤務<br>(新橋オフィス グループ全18社 対象1千人)  |
|      | サテライトオフィス開設 (静岡・蒲原地区、船橋工場)  |
| 国内工場 | 感染防止を強化のうえ操業継続  |
| 海外工場 | 中国 : 2月 操業停止 → 4月再開<br>北米(米国・メキシコ) :<br>3月 操業停止 → 5月部分再開<br>タイ : 操業継続(一部休業)<br>インド : 部分操業再開 |

※2020年5月26日現在

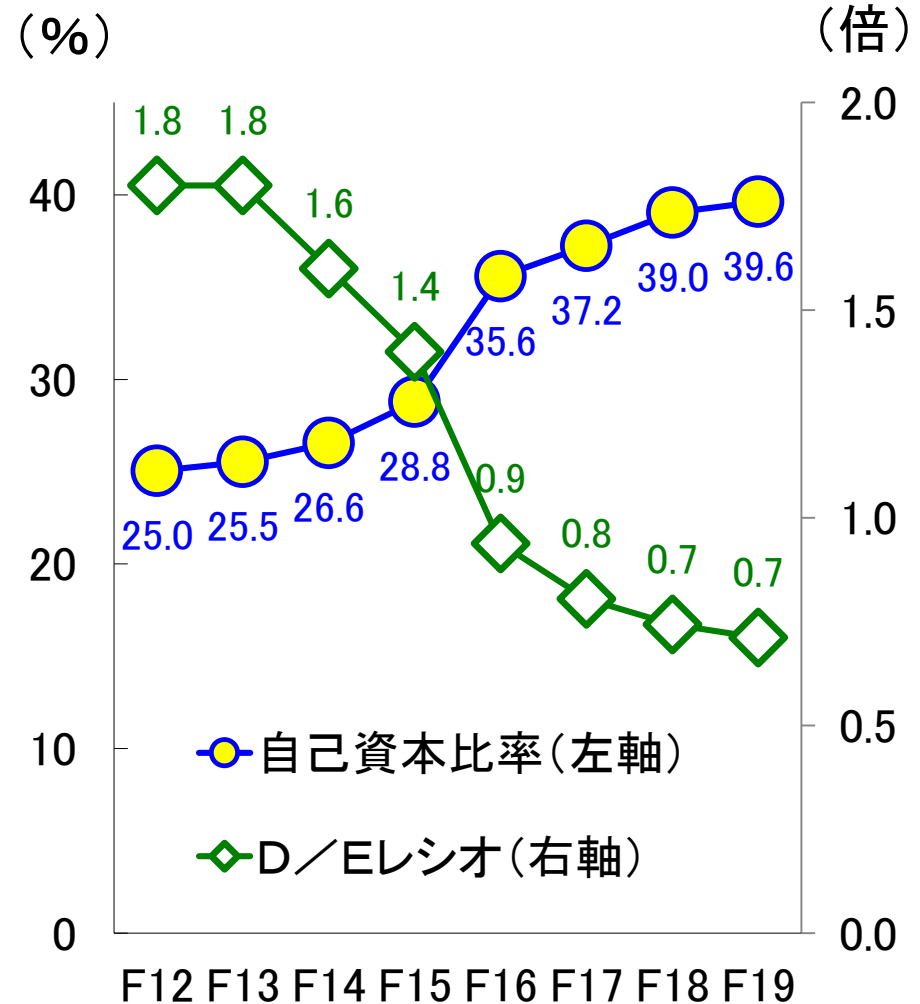
# 新型コロナウイルスへの対応について

## 資金確保

### 手元資金

コミットメントラインの組成  
(1,000億円)

現預金と合わせ  
1,350億円を確保  
(月商の3~4ヶ月分)



1. 2019年度決算
2. 新型コロナウイルスへの対応について
3. 中期経営計画 進捗

# 中期経営計画基本方針

## チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

### <基本方針>

#### 1. 新商品・新ビジネスの創出

- グループ連携の強みを徹底的に追求し、すべての顧客の新しい価値を創造
- ものづくりを核としサプライチェーン全体を通じた商品・ビジネス開発

#### 2. 成長に向けた資源投入

- グループの強みを活かせる分野・地域へより積極的に資源を投入
- ビジネスに応じた俊敏な組織運営と外部資源の活用

#### 3. 経営基盤強化

- 安全優先とコンプライアンス・品質遵守の徹底
- 持続的な企業価値向上のための人財拡充

## 2020年度 業績予想

新型コロナウイルス感染の拡大による影響が不透明な状況にあり、現時点では、当社グループとして連結業績見通しの合理的な算定が困難であることから、「未定」とさせていただきます。

合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示致します。



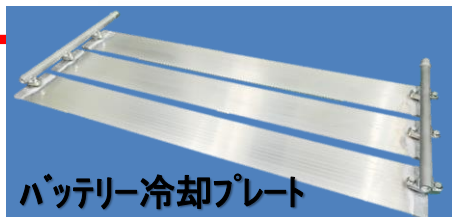
# 歩みを止めない新商品・新ビジネスの創出

| 分野              | 事業部門                             | 商品                   |
|-----------------|----------------------------------|----------------------|
| 自動車             | 日本軽金属、日軽金アクト                     | 環境対応車向けバッテリー冷却プレート   |
|                 | 日本軽金属                            | リチウムイオン電池材料、低ソーダアルミナ |
|                 | 東洋アルミニウム                         | シリカ処理品、リチウムイオン電池正極箔  |
| 輸送              | 日本フルーフ                           | 小型軽量バン、整備・サービス       |
| 電機電子<br>・情報通信   | 日本軽金属                            | リチウムイオン電池材料          |
|                 | 日本軽金属、日軽金アクト、東陽理化学研究所            | 半導体製造装置関連            |
|                 | 日本軽金属、日軽パネルシステム                  | データセンター関連            |
| 環境・安全<br>・エネルギー | 日本電極                             | リチウムイオン電池負極材         |
|                 | 東洋アルミニウム                         | 次世代型太陽電池向け材料、軽量モジュール |
| その他             | 日本軽金属、東洋アルミニウム                   | 医療機器向け箔              |
|                 | 日本軽金属、日軽パネルシステム                  | 医療施設向けパネル、整備・サービス    |
|                 | 日本軽金属、東洋アルミニウム、日軽金アクト            | 3Dプリンター向け材料          |
|                 | 日軽産業、理研軽金属工業                     | 自動車販売店舗向け建材          |
|                 | 日本軽金属、東洋アルミニウム、日軽金アクト、日軽エンジニアリング | インフラ長寿命化             |

# 成長市場・成長地域でのたゆまぬ前進

## 中国 自動車

日軽金アクト(上海)  
環境対応車関連商品設備投資



## 日本 自動車、電機・電子、輸送、食品健康、その他

日本軽金属：アルミナ・水酸化アルミ生産能力増強  
東洋アルミ：窒化アルミ生産能力増強、塗料セントラルラボ設置、紙容器生産能力増強  
日軽パネルシステム：エンジニアリングセンター(テックラボ)建設  
日本フルーフ・日軽パネルシステム：サービス機能拡充

日軽パネルシステム テックラボ



## インド 自動車

日軽エムシーアルミ  
二次合金 製造・販売  
新会社設立



## アメリカ 自動車

日本軽金属・日軽金アクト  
自動車向け部材 製造・販売拠点設立

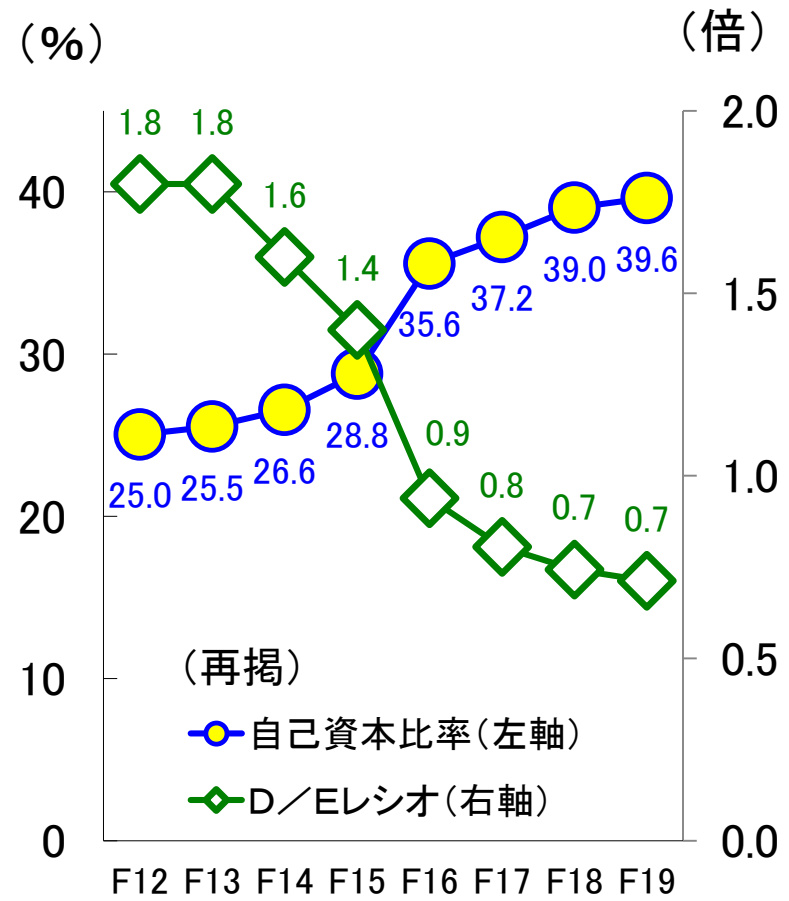
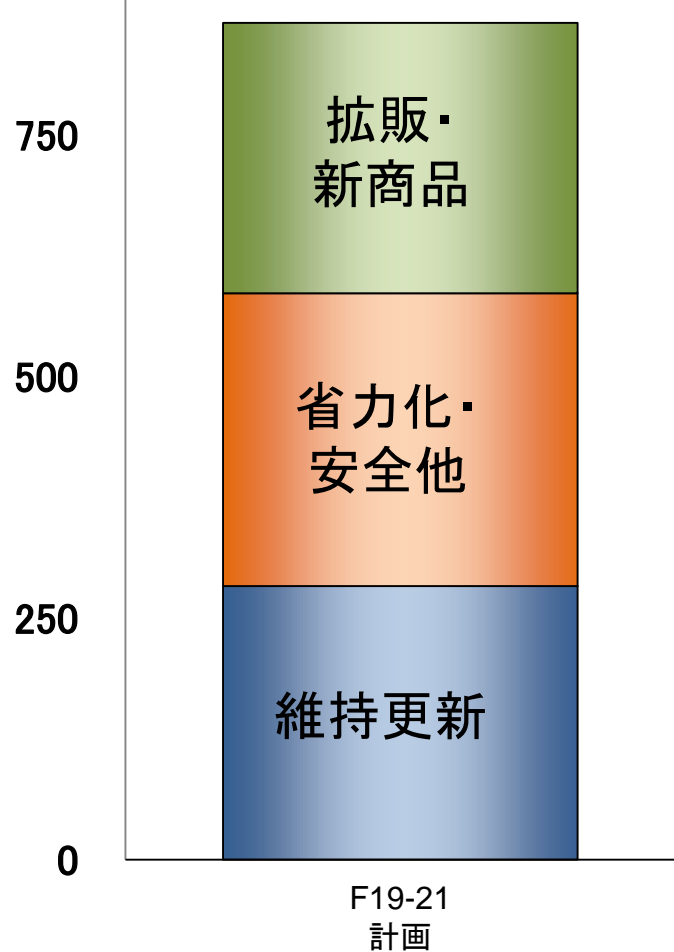
ニッケイ・ジョージア



# 19中計 進捗 設備投資

新型コロナウイルス終息後を見据えたうえで、  
さらなる成長に向けた投資は継続

(億円)  
1,000



# 経営基盤強化

## 【100%子会社化】

2019年8月 日軽熱交

2020年3月 住軽日軽エンジニアリング（現日軽エンジニアリング）

## 【コーポレート・ガバナンスの強化】

2020年2月 「指名・報酬委員会」の設置

委員長は委員である独立社外取締役の中から選任し、  
かつ委員は過半数を独立社外取締役とする

2020年6月 「社外取締役（女性）・社外監査役（外国籍）」（予定）

ダイバーシティ・マネジメントの強化

## 【株式併合】

2020年10月 10株→1株とする併合を実施（予定）



チーム日軽金として異次元の素材メーカーへ

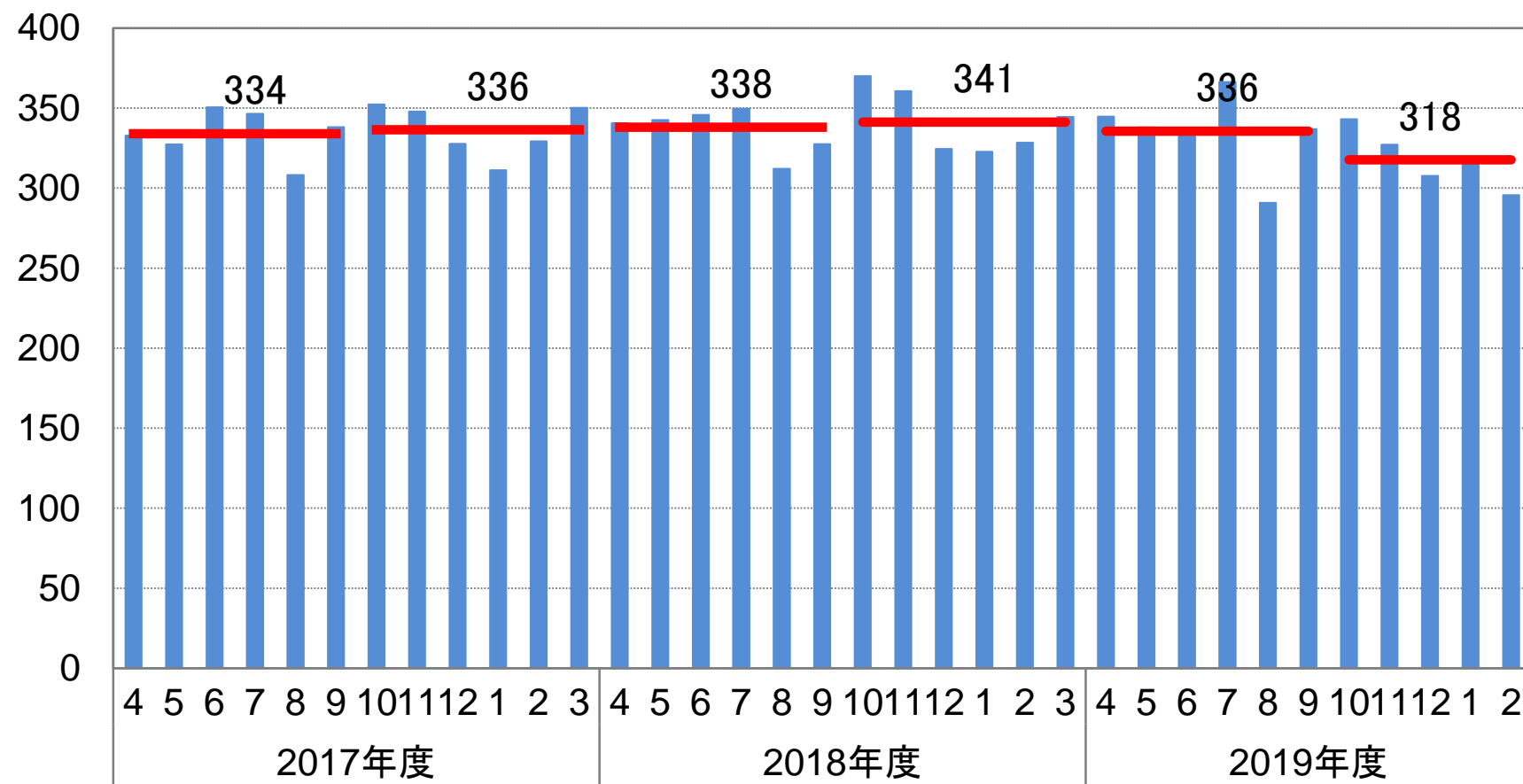
# 補足資料

# 諸元と感応度

|                    | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 経常利益への<br>感応度            |
|--------------------|--------------|--------------|--------------------------|
| アルミ地金<br>(円/kg)    | 244          | 284          | 10円/kg上昇した場合<br>△5億円/年   |
| 為替<br>(円/米ドル)      | 109          | 111          | 10円円高となった場合<br>△5億円/年    |
| ドバイ原油<br>(米ドル/BBL) | 60           | 70           | 10ドル/BBL上昇した場合<br>△6億円/年 |

# 国内アルミ製品総需要の推移

(千トン)



<出所:日本アルミニウム協会>



## 主要会社の業績

(億円)

|                   | 2019年度 実績 |      |      | 2018年度 実績 |      |      | 2019年度 期初予想 |      |      |
|-------------------|-----------|------|------|-----------|------|------|-------------|------|------|
|                   | 売上高       | 営業利益 | 経常利益 | 売上高       | 営業利益 | 経常利益 | 売上高         | 営業利益 | 経常利益 |
| 日本軽金属<br>(単体)     | 1,257     | 41   | 93   | 1,430     | 39   | 79   | 1,451       | 52   | 92   |
| 東洋アルミニウム<br>(連結)  | 894       | 30   | 36   | 959       | 50   | 55   | 1,047       | 60   | 63   |
| 日軽エムシーアルミ<br>(連結) | 558       | 19   | 21   | 696       | 27   | 28   | 684         | 29   | 31   |
| 日本フルーフ<br>(連結)    | 700       | 22   | 22   | 724       | 17   | 19   | 700         | 20   | 20   |
| 日軽金アクト<br>(連結)    | 417       | 12   | 12   | 468       | 24   | 27   | 463         | 24   | 26   |

## 2019年度決算 — 期初予想比

(億円)

|                     | 2019年度<br>実績 | 2019年度<br>期初予想 | 増減               |
|---------------------|--------------|----------------|------------------|
| 売上高                 | 4,659        | 5,100          | △441<br>(△8.6%)  |
| 営業利益                | 246          | 310            | △64<br>(△20.6%)  |
| 経常利益                | 235          | 305            | △70<br>(△23.0%)  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 75           | 200            | △125<br>(△62.6%) |
| R O C E             | 8.0%         | 10.3%          | △2.3p            |

## セグメント情報 — 期初予想比

(億円)

|                 | 売上高          |                |                  | 営業利益         |                |                 |
|-----------------|--------------|----------------|------------------|--------------|----------------|-----------------|
|                 | 2019年度<br>実績 | 2019年度<br>期初予想 | 増減               | 2019年度<br>実績 | 2019年度<br>期初予想 | 増減              |
| アルミナ・化成品、<br>地金 | 1,028        | 1,190          | △162<br>(△13.6%) | 109          | 115            | △6<br>(△5.2%)   |
| 板、押出製品          | 1,012        | 1,020          | △8<br>(△0.8%)    | 36           | 60             | △24<br>(△40.7%) |
| 加工製品、<br>関連事業   | 1,730        | 1,850          | △120<br>(△6.5%)  | 104          | 110            | △6<br>(△5.1%)   |
| 箔、粉末製品          | 889          | 1,040          | △151<br>(△14.5%) | 31           | 60             | △29<br>(△48.8%) |
| 管理・共通           | —            | —              | —                | △34          | △35            | +1              |
| 合計              | 4,659        | 5,100          | △441<br>(△8.6%)  | 246          | 310            | △64<br>(△20.6%) |

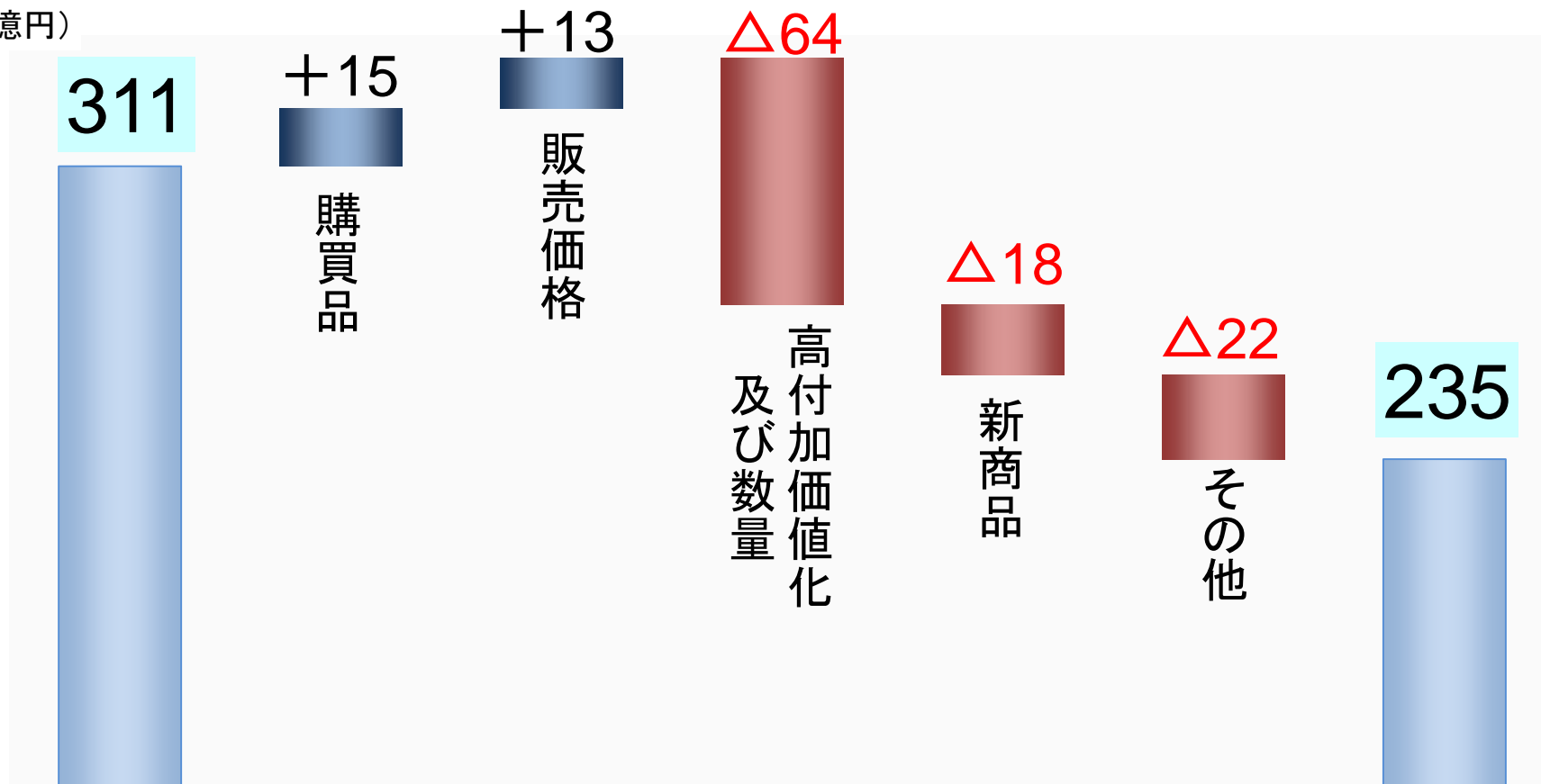
# 経常利益変化要因 — 2018年度比較

2018年度  
実績

△76億円

2019年度  
実績

(億円)



# 経常利益 — 前期比・期初予想比

(億円)

|      | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 前期比 | 2019年度<br>期初予想 | 期初予想比 |
|------|--------------|--------------|-----|----------------|-------|
| 経常利益 | 235          | 311          | △76 | 305            | △70   |

(億円)

| 前期比 △76億円 の内訳 |     |
|---------------|-----|
| 営業利益の減少       | △55 |
| 為替差損益         | △3  |
| 持分法損益         | △4  |
| その他           | △14 |

(億円)

| 期初予想比 △70億円 の内訳 |     |
|-----------------|-----|
| 営業利益の減少         | △64 |
| その他             | △6  |

親会社株主に帰属する**当期純利益** — 前期比・期初予想比

(億円)

|                            | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 前期比          | 2019年度<br>期初予想 | 期初予想比        |
|----------------------------|--------------|--------------|--------------|----------------|--------------|
| 親会社株主に帰属する<br><b>当期純利益</b> | <b>75</b>    | 206          | $\Delta 131$ | 200            | $\Delta 125$ |

(億円)

前期比  $\Delta 131$ 億円 の内訳

|                        |             |
|------------------------|-------------|
| 経常利益の減少                | $\Delta 76$ |
| 特別利益の減少                | $\Delta 14$ |
| 特別損失の増加                | $\Delta 96$ |
| 税金費用の減少                | +59         |
| 非支配株主に帰属する<br>当期純利益の増加 | $\Delta 4$  |

(億円)

期初予想比  $\Delta 125$ 億円 の内訳

|                        |              |
|------------------------|--------------|
| 経常利益の減少                | $\Delta 70$  |
| 特別損失の増加                | $\Delta 110$ |
| 税金費用の減少                | +57          |
| 非支配株主に帰属する<br>当期純利益の増加 | $\Delta 2$   |

# キャッシュ・フロー計算書

## 2019年度

<源泉>

<使途>

|                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー(※1)<br>487億円 | 設備投資等 297億円<br>(※2) |
|                                   | 借入返済等 200億円         |
| 資金調達 106億円                        | 配当金の支払い 64億円        |
|                                   | 現金・同等物の増加<br>30億円   |

(※1)  
税引前当期純利益 125  
減価償却費 187  
運転資金 134  
法人税他 △74

(※2)  
有形固定資産取得 283

## 2018年度

<源泉>

<使途>

|                                   |                     |
|-----------------------------------|---------------------|
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー(※1)<br>346億円 | 設備投資等 228億円<br>(※2) |
| 資金調達 201億円                        | 借入返済等 234億円         |
|                                   | 配当金の支払い 57億円        |
|                                   | 現金・同等物の増加<br>28億円   |

(※1)  
税引前当期純利益 311  
減価償却費 173  
運転資金 △41  
法人税他 △45

(※2)  
有形固定資産取得 223

## 設備投資・減価償却費 — 前期比

(億円)

|             | 設備投資         |              |     | 減価償却費        |              |     |
|-------------|--------------|--------------|-----|--------------|--------------|-----|
|             | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 増減  | 2019年度<br>実績 | 2018年度<br>実績 | 増減  |
| アルミナ・化成品、地金 | 66           | 121          | △55 | 39           | 36           | +3  |
| 板、押出製品      | 72           | 50           | +22 | 55           | 51           | +4  |
| 加工製品、関連事業   | 80           | 63           | +17 | 49           | 46           | +3  |
| 箔、粉末製品      | 82           | 65           | +17 | 44           | 40           | +4  |
| 合 計         | 300          | 299          | +1  | 187          | 173          | +14 |



## 1株当たり配当金

